

うえのちづこ
上野千鶴子氏 オンライン講演会



後藤さくら 撮影

日時

2024年 4月8日(月)
(13:30受付)14:00～16:00

テーマ

か ぶ ちよう せい
「家父長制」

【上野千鶴子氏プロフィール】

社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウイメンズアクションネットワーク(WAN)理事長
京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。専門は女性学、ジェンダー研究。高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『おひとりさまの老後』『ケアの社会学』『女がいらいニッポンのミソジニー』など著書多数。近刊に「女の子はどう生きるか、教えて！上野先生』『在宅ひとり死のススメ』『フェミニズムがひらいた道』(NHK出版)。

参加について

参加費無料、申し込み不要

どなたでもご参加いただけます。

三条、または上越、どちらかの中継会場にお越しください。

中継会場 申込不要	①三条会場：三条別院(東別院) 〒955-0071 新潟県三条市本町2-1-57 TEL：0256-33-2805
	②上越会場：高田別院 〒943-0892 新潟県上越市寺町2-24-4 TEL：025-524-3913
個人配信 ※要予約	PCなど個人端末へ配信をご希望の方は 右欄QRコードよりお申込みください。 締切 4月5日(金)



主催：真宗大谷派新潟教区教化委員会(同朋社会部門)

お問合せ：真宗大谷派新潟教務所(担当：西村)

〒955-0071 新潟県三条市本町2-1-57

Tel 0256-33-2805 Fax 0256-33-2847 Mail 2gatakyouku@gmail.com

2023年度 新任教師研修会

テーマ 共に悩み・共に語り・共に歩む場を目指そう

大谷派教師は、修練を通して「大谷派教師＝お坊さん」としての本分を学びます。

しかし、実際にそれぞれの現場に出ていくと「聞いてきたことと現実が違う」という場面や、そもそも聞いていなくて「わからない」という場面にぶつかることもあります。

「本当にこれでいいのか」という不安や葛藤を抱えつつ、我々はどのように歩いていけばいいのでしょうか。

ご自身も高校教員からお寺を継ぐことを決意された本多先生をお迎えし、共にたしかめて参りましょう。

講師 本多 雅人 氏



1960年、東京都生まれ。真宗大谷派東京教区東京二組蓮光寺住職。東本願寺同朋会館教導。元親鸞仏教センター嘱託研究員。元高校教員。2006年8月号より2019年6月号まで、東本願寺の『同朋新聞』「人間といういのちの相」のインタビューを勤めた。著書に『誕生と往生』（東本願寺出版）、『今を生きる親鸞』（共著・樹心社）、『親鸞ルネサンス』（共著・明石書店）、『関係を自己として生きる一つながり合い、支え合う世界一』（真宗大谷派大谷婦人会）、『愚に帰る』（名古屋別院叢書）、『安心して迷いながら生きられる道』（三条教務所）、『人間といういのちの相』（I、IV、V 共著）、『ぼけっと法話集』（共著）、『大きい字の法話集②』（共著）、『仏教のミカタ』（共著）（以上東本願寺出版）ほか多数。

開催日 2024年5月22日(水)

日程・時間

時間	10:00～	10:30～11:00	11:00～12:15	12:15～13:00	13:00～15:30	15:30～
日程	受付	開会式	講義	昼食／休憩	座談・まとめの講義	閉会式

以下は希望者のみで開催（ぜひご参加ください）

15:30～17:00 儀式に関する講習会

（内陣の荘厳を中心に、教区スタッフが講師となって日頃疑問に思っていることや、不明点にお答えいたします。）

18:00～ 懇親会

（お互いの親睦を深めるため、講師をお困みして懇親会を開催いたします。）

会場 研修会 三条別院 電話 0256-33-2805

〒955-0071 新潟県三条市本町 2丁目 1-57 保育室あります(要申し込み)

懇親会 燕三条駅周辺を予定

裏面へ続く

- 対象 ① 大谷派教師資格取得後 5 年以内の方
② 寺院に戻って 5 年以内の方
③ 兼職等で日常的に法務につかれていない方

参加費 2,000 円(昼食込み) / 懇親会 6,000~7,000 円程度(予定)

持ち物 間衣・輪袈裟・念珠・真宗聖典・筆記用具

保育室について より多くの方にご参加いただけるよう、保育室を設置いたします(無料)。
ご利用を希望される方は、その旨と必要事項を記載の上お申し込みください。
対象年齢は 生後 5 ヶ月~小学校 2 年生です。
お子様の昼食、飲み物、ミルク、おやつ、着替え等必要なものをご持参ください。

申し込み 専用 QR コードをご利用いただくか、下記必要事項を記載の上、メール、もしくは FAX で
新潟教務所(担当:高田)までお申し込みください。(締め切り 5月 10 日(金)必着)

申し込み用 QR コード



必要事項

- 1、所属の組/寺院教会名
- 2、氏名
- 3、電話番号
- 4、住所
- 5、儀式に関する講習会 参加する/参加しない
- 6、懇親会 参加する /参加しない
- 7、(任意)日頃問題にしていること/悩んでいること
(講師にお伝えし、可能な限り講義内容に加味していただきます)
- 8、保育室の利用 する/しない
利用する場合 お子さんの ①氏名
②性別
③生年月日(西暦)
④年齢
⑤留意事項(アレルギー等)

申し込み・連絡先 新潟教務所(担当:高田)

MAIL:takada_naoki@higashihonganji.or.jp

FAX:0256-33-2847

電話:0256-33-2805

教化センター公開講座

‘新潟県は、親鸞が流罪となった地であります。美田が広がる現在の平野部の姿には、親鸞の教えに触れた真宗門徒が、長い冬の風雪、繰り返す洪水やその苦難とたたかい続けた歴史がうかがわれます。‘
『親鸞となむの大地 越後と佐渡の精神的風土』より

1207年に宗祖が越後に流罪になられて以来今日まで800年を経ました。この間、戦国時代の1521年には一向宗禁制が発せられ、真宗寺院・門徒は国外に逃げのびたこともありました。そして帰国後もたゆまぬ努力で湿原・沼地を干拓し、山地に段々畑を切り開いて、今日の越後を築いてきたのはお念仏の教えに生きた真宗門徒の先人達です。

その方々の歴史について学びたいと思い、公開講座を開催します。

講師は、新潟親鸞学会事務局長を長年勤められ、多角的な視点から新潟における真宗の研究発展に貢献された富沢慶栄さんです。みなさまぜひご参加ください。

◆テーマ 「真宗王国 新潟 …念仏者達の軌跡を尋ねて…」

◆講師 富沢 慶栄 氏 (新潟教区第21組超願寺住職)

◆日時 2024年5月16日(木) 14時~16時30分 予定

◆会場 三条別院 旧御堂

〒955-0071 新潟県三条市本町2丁目1-57

電話 0256-33-2805

◆持ち物 間衣・輪袈裟・念珠・『真宗聖典』・筆記用具

◆参加費 500円 (事前申し込み不要)

◆対象 すべての方

◆主催 新潟教区教学研鑽室 教化センター

2023年度

男女平等参画基礎講座

のお知らせ

男女平等参画専門部会は、新潟教区同朋社会協議会の中の専門部会として、同朋社会の顕現を推進する上で重要な課題である、男女平等参画の課題を学び取り組んでいくことを目的として運営されています。

教区、地区や組、そして何より各々の寺院の事業において、誰もが参画しやすい環境を整えていくためにはどうすればいいのか皆で考えていきましょう。

[日時] 2024年4月30日(火)
午後1時30分～午後4時

[会場] 三条別院
(三条市本町2丁目1-57)

[日程]

午後1時	受付
午後1時30分	開会・挨拶
午後1時45分	講義
午後3時	座談
午後3時30分	まとめの講義
午後4時	挨拶・閉会

[講師] 中川 和子 氏 (三重教区 常願寺住職・宗議会議員)

[講題] 「男女平等参画を考える」—意識と制度—

[対象] どなたでも(事前申し込み不要)

[主催] 新潟教区同朋社会協議会 男女平等参画専門部会

[問い合わせ] 新潟教務所(Tel 0256-33-2805)

担当：西村

高田教務事務所(Tel 025-524-3913)

■ オンラインでも聴講可能です。ご希望の場合は教務所までご連絡ください。

伝道研修会 (案内)

今年3月、ある製薬会社から『妊活白書』という統計調査の結果、18~29歳の未婚男女のうち「将来、子どもをほしくない」と回答した割合は55.2%に上った。ただ、子どもを望まない人で「授かれる可能性を残しておきたい」とする回答も一定数あったとありました。

子どもを産む、子育てをする、少子化…などに留まらず、まずは今私たち自身が生まれてきてよかった、生きていること、生活していること、この人生をどう捉えているかが揺らいでいるのではないのでしょうか。

2011年親鸞聖人750回御遠忌のテーマソングに『いま、いのちに目覚めるとき』というのがありました。

辛い涙にくれる日は 決して尽きないけれど
私か絶望しても 私を見捨てないものがある
私を生かすはたらきに 目覚めたときから生きられる
このかけがえのない私に いのちが今 かがやく
いのちが今 かがやく

「いのちが今かがやく」という歌詞を聞いて、輝きがくすみ、澁んでいる自分に気づかされます。

浄土真宗は浄土に生まれたいと願うことが促される「願生浄土」の教えですね。土はいのちが輝くところなのではないでしょうか。私たちが本当に生まれたいと願う場所は一体どんなところなのではないでしょうか。

ご法話とディスカッションを交互に繰り返すなかで、その手がかりが獲られればと思います。皆様のお越しをお待ちしております。(大西)

5月13日(月) 10:00~ (裏面に日程)

講師 **大島 義男 師**

会場 **高田別院**

対象 **どなたでも**

参加費 **午前、午後 各500円**

全日程 1,000円

持ち物 **念珠、真宗聖典
筆記用具**



大島義男(おおしまよしお)

教師修練指導、東京専修学院講師などを歴任。

「東京雲集学舎」世話人代表。各地でお聖教学習の講師として携わる。

【日 程】

10:00 問題提起 豊島信(上越市大町 西光寺住職)

10:30 パネルディスカッション

10:50 休憩

11:00 講義① 大島義男師

11:50 昼食 (昼食は各自でご準備ください)

13:30 パネルディスカッション

14:00 講義② 大島義男師

14:50 休憩

15:05 パネルディスカッション(大島先生も入ります)

16:00 質疑 感想等

【パネラー紹介】

佐々木恵一郎 (ささきけいいちろう)

1964 年生まれ。上越教育大学大学院修士課程修了。新潟教区教化委員会本部会本部長。柏崎市城東 行通寺住職。

水嶋 聡 (みずしまさとし)

1967 年生まれ。高田真宗学院卒業。糸魚川市青海 光徳寺住職。同朋会館教導。

司会 大西真志 (おおにしまさし)

1974 年生まれ。プログラマー、飲食業を経て、大谷専修学院本科卒業。第 6 組金光寺前住職。糸魚川市青海 光徳寺衆徒。同朋会館補導。糸魚川市市振在住。

【問合せ先】

実行委員長 豊島信 (第 6 組西光寺) 090-7270-4078

高田教務事務所 TEL 025-524-3913

主催 新潟教区教化委員会 伝道研修会実行委員会

※伝道研修会は今回を最終回といたします。

2023年度新潟教区 教学研究会のご案内

教学研究会は藤場 俊基 先生（金沢教区 常讃寺住職）をお迎えして、『教行信証』『化身土巻』を訪ねて9年目となります。

住職、坊守、衆徒…、真宗のお寺の肩書のある身として、漠然とした疑問はありませんか。あるいは「私は本当のことを知っている」と思っていませんか。もしそうならばこの機縁に「自己意識のジレンマというべき闇」と向き合う時間をともに過ごしましょう。

記

- 1 期 日 第一回 2023年10月16日(月)～17日(火) 終了
第二回 2024年 3月11日(月)～12日(火) 終了

第三回 2024年 5月20日(月)～21日(火)

- 2 会 場 三条別院 旧御堂（三条市本町2丁目1-57）
3 講 師 藤場 俊基 氏（金沢教区 常讃寺住職）
4 対象者 僧侶、および 教学に触れたい方（事前申し込み 不要）
5 内 容 『教行信証』『化身土巻』を聴講して攻究、座談を行う。
6 持ち物 真宗聖典・略念珠・筆記具 / 間衣・輪袈裟（お持ちの方のみ）
7 参加費 一回 2,000 円

8 日 程

	13:30	14:00	15:00	16:00	17:00	17:30	18:30
初日	開会	講義①	講義②	攻究	休憩	まとめ講義	
	10:30	11:30	12:30	13:45	14:45	15:00	16:00
二日目	講義③	講義④	昼食休憩	攻究	休憩	まとめ講義	質疑・閉会

- 9 主 催 新潟教区教化委員会 教学儀式部門 教学研究会実行委員会
10 お問い合わせ

真宗大谷派新潟教務所(担当：西村) 〒955-0071 新潟県三条市本町 2-1-57
TEL 0256-33-2805 / Fax 0256-33-2847 Mail: niigata@higashihonganji.or.jp

以上

2024年4月1日

各 位

得度研修会主任 堀 河 真 淳

得度研修・声明作法講習【初歩】一日研修会の開催について（案内）

謹啓 春暖の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記のとおり2023年度高田エリアでの得度研修・声明作法講習【初歩】一日研修会を開催いたします。

当研修会は、僧侶としての装束作法、声明作法についての学びを深めることを目的としておりますので、万障お繰り合わせのうえ、受講くださいますようご案内いたします。

敬 具

記

- 1 期 日 2024年5月25日（土）10時～17時
 - 2 会 場 高田別院
 - 3 講 師 教区准堂衆会会員
 - 4 内 容 装束のつけ方・たたみ方を主とした装束作法、誦法・諸作法を主とした声明作法
 - 5 携 行 品 直綴（黒衣・無地）、墨袈裟、安静形木念珠（黒色）、中啓、白足袋、白服（白衣）
白帯（マジック帯・止め金不可）、白襦袢または半襦袢（襦袢または半襦袢は平袖のみ。
袖のないもの、筒袖は不可。肌襦袢のみは不可、女性はずそよげが必要、レース・模様は不可）、白腰紐（男性は1本、女性は3本）、筆記具、敷紙、その他必要なもの
【テキスト】儀式作法の心得（400円・発行 大阪教区）、真宗大谷派勤行集（赤本）
- ※ 墨袈裟以外の装束は、得度時に使用のものをお持ちください。
- ※ 当日までに衣体のしつけ糸をお外しいたいただきますようお願いいたします。
- ※ 衣体の着脱についての講義を行いますので、保護者の方同伴にてご参加いただきますようお願いいたします。
- 6 対 象 2023年度得度研修会受講者・有僧籍者
 - 7 参 加 費 1,000円（昼食代込みの金額、申し込み時にお納めください）
 - 8 申込方法 2024年5月17日（金）までに教務所へ申込用紙をご提出ください。（Fax可）

9 日 程

10:00	受付
10:15	開講式 (揃い次第開式)
10:30	講義① (装束作法)
12:00	昼食 (弁当はをこちらで用意いたします)
13:00	講義② (作法全般)
14:00	講義③ (装束作法)
15:30	閉講式 茶話会 (17:00 終了予定)

※日程に多少の変更が生じることがございますので、ご了承ください。

以上

----- キリトリ線 -----

2023年度得度研修・声明作法講習【初歩】一日研修会参加申込書

年 月 日

第 組 寺 住職・代務者 印

このたび、下記の者について得度研修・声明作法講習【初歩】一日研修会の参加を申し込みます。

記

研修会参加費 1,000 円 × 名 = 円

氏 名	ふりがな	性別	生 年 月 日
		男・女	年 月 日生まれ
住 所		電 話 番 号	
〒		- -	
氏 名	ふりがな	性別	生 年 月 日
		男・女	年 月 日生まれ
住 所		電 話 番 号	
〒		- -	

※この申込書は必要に応じて複写してお使いください。

真宗大谷派三條別院公開講座

講師 中島岳志氏

(東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授)

「となりの親鸞」

これまで2年にわたり、「利他」の現代的な意味と、政治テロなど混迷する現代政治とそれを引き起こしている「空気」について講義いただきました。まわりに目を向けるとても「平和」とは言えない世の中が広がっています。それでは、この世の中において、我々宗教者は、一体何ができるのか。三條別院をはじめ、寺院には何が求められているのか。3回目になる今回は、ストレートに「現代における宗教の役割」について、中島岳志先生に聞いてみましょう。



2024年5月18日(土)14:00~16:30
於三條別院本堂 聴講無料

YouTube でライブ配信も行います。事前申込不要。

三條市本町2丁目1-57 TEL0256-33-0007 駐車場あり60台

2024年

三条別院書道教室スピンオフ企画

初歩の篆刻 (てんこく) 教室

あなたのオリジナルの

判子を造ろう！



白文

朱文

篆刻 (てんこく) とは……

石を掘って印章を作成すること。

主に中国古代文字である篆書を印文に彫ることからその名がある。

白文(陰刻)・朱文(陽刻)等あるが、姓名印は白文で雅号印は朱文であることが多い。

写真は「南条文雄」(白文)「碩果」(朱文)

◆2024年5月29日(水) ①昼の部：午後3時から5時半、②夜の部：午後6時半から9時

◆会場 真宗大谷派三条別院二階研修室

◆参加費 2,000円(材料費含) ◆定員各20名 (刃物を使うので小学生以下は不可)

◆持ち物 下敷き、いらなくなった歯ブラシ、手鏡、墨を入れる小皿等2枚、古新聞、小筆2本(1本は朱墨用)。なお、印刀等は当方で準備します。

◆講師 木原 光威 氏 (三条別院書道教室東友会指導、新潟県書道協会理事)

◆内容 姓名印の作製。または自分の作りたい語句(座右の銘)をもとに彫ることも可能。

◆申込 5月20日(月)までに三条別院にお申し込みください。

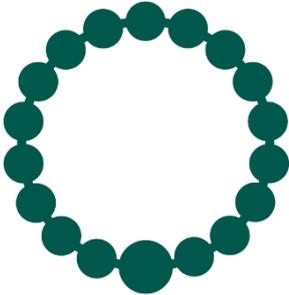
TEL 0256-33-0007、FAX 0256-33-2847、E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

毎月第2・第4水曜日、18:30～20:00 書道教室生徒募集中！

✂切り取り線

2024篆刻教室申込用紙

ふりがな 氏名		時間	昼 / 夜 の部
住所	〒 —	電話 番号	() —
備考欄	ご要望等あればお書きください。		



三条別院に想う

皆様、こんにちは。新潟教区で災害支援対策委員会の代表、18組西源寺当院の楠無量と申します。初めに元旦の能登地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

この委員会は昨年度、教区合併により、旧高田・三条教区で保養事業や災害支援を担っていた部門メンバーが中心となっていますが、新たに設立した部門で今後の活動内容等、数回のズーム会議などで打ち合わせを重ねていた矢先の大地震でした。

その後、教区内寺院の被災リストを頂き、佐渡組も含め県内寺全域の寺院で被害のある事が判りました。本堂、庫裡の壁の剥落やひび割れの報告が多く、報道にもあるように新潟市西区周辺地域は液状化の被害があった寺院も数ヶ寺ありました。

報道によると一般のボランティアは道路復旧工事の妨げになるので、暫くは遠慮して下さいとの情報がある一方、何時炊き出しに行くの?といった要望を頂戴したり、何から取り掛かれば良いのか自分も悩んでいました。しかし、既に有志で炊き出し支援をされておられる方もおられ、現地とのネットワークがあるというのは有難いと感じました。

今後の活動について協議をし、能登半島の被害は甚大だけれども、自教区内で少なからずの被害があるので、委員で手分けをして被災リストから抜粋し、被災されたご寺院に伺い話を伺おうとなりました(写真左:中越地区の寺院から提供いただいたもの)。

何か寺がお訪ねさせて頂きましたが、話を聞いていただけるだけで有難いですと皆様、話されておりました、それと二種共済の調査を待たれておるという声も複数聞かれましたが、能登ほどの被害ではないからあまり強くは要望できないなども仰られておりました。

まだまだ復旧復興には遠い道のりかも知れませんが、また大きな地震がないとも限りませんが、先月号の西山さんのお言葉が力強いです。

「阿弥陀さまは私たちを照らし続けてくださっています。ですから、私たちはこの有難い阿弥陀さまの誓願を素直に信じて生きていって良いのだと思っています。この現実が今の私の普通です。辛いこと、苦しいこと、色々と起りますが、生きよという励ましもまた阿弥陀さまから頂戴していますから大丈夫、安心です。ちゃんと死ぬまで生きていきます。」

日々の生活の中で恥ずかしながら、私はすっかり阿弥陀様のことを忘れて生きていたようです。

ともあれ能登も本山がボランティア拠点を用意したり少しずつ支援の体制が整ってきています。委員だけでは手が足りない場合もあるかもしれませんので、今後、片付けのお手伝いや炊き出し等、有縁の方々のご協力をお願いいたします。

楠 無量 氏 (第18組西源寺)

○次回の「三条別院に想う」は、楠 出 氏 (第18組久唱寺) よりご執筆いただきます。

○能登半島地震救援金について 条別院本堂、同朋会館に救援金箱を設置しております。



今月のトピック記事

公開講座中島岳志氏「となりのしんらん」予告

春の行事・庭講視察研修・篆刻教室開催予告

子ども奉仕団に向けての布団干し奉仕団・勿忘の鐘開催報告

真宗大谷派三条別院

TEL: 0256-33-0007 E-mail: sanjo-betsuin@ing.ocn.ne.jp

4月5月 行事予定

基本どなたでもお参りいただけます。
事前申込や参加費が必要な行事は記載がありますので、
ご確認の上、お参りください。



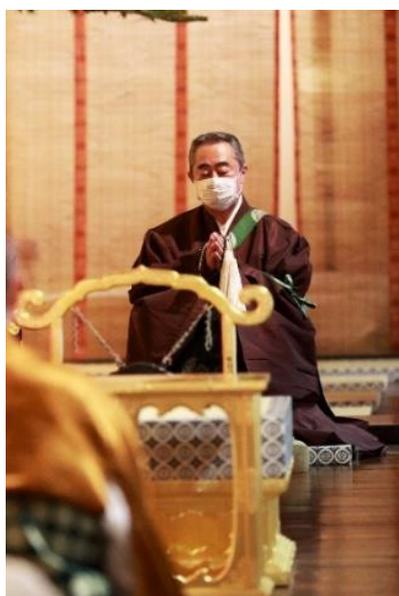
▼三条別院公開講座

中島岳志氏

「となりの親鸞」

5月18日（土）14時から16時30分

2024年の三条別院公開講座の講師は、2022年、2023年に続き、中島岳志先生（東京工業大学教授）です。1年目は「利他と他力」、2年目は「日本政治はどこに向かっているのか」、3年目の今年は、現代における宗教の役割について、お話しいただきます。前2回の先生の講義は、三条別院YouTubeチャンネルの「ライブ」からご覧いただけます。



▼定例法話会

福田学氏（第15組善性寺）

「念仏者のしるし」

4月13日（土）13時30分から15時

毎月13日の闍如上人のご命日にあわせて定例法話会を開催しております。

◆日時 2月13日（火）（済）3月13日（水）（済）4月13日（土）
いずれも13時30分から14時30分、その後30分ほど座談会

◆会場 三条別院旧御堂

新型コロナウイルス感染症からロシア・ウクライナ戦争、能登半島を震源地とする地震と、様々な災害・事件が続き、落ち着かない日々が続いています。こんな時、あらためて腰を据えて仏教を聞いていきませんか。善性寺ご住職の福田学氏に「念仏者のしるし」という講題で全3回でお話いただきます。

◆今後の講師 5月～7月 富樫 大樹 氏（第17組妙音寺）

▲テーマは『歎異抄』の本願と宿業についてです。





▼宗祖御命日のつどい

戸次 輝 氏（第10組超願寺）

御文1帖目9通「優婆夷」

4月28日（日）10時から12時

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月28日に「御命日のつどい」を本堂にて、日中法要と法話、その後座談会の場を開いております。
なお、前日（27日）はお逮夜法要を、午後1時30分よりお勤めしております。

◆会場 三条別院 本堂

◆お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讃 淘五

和讃 回口 次第六首

回 向 願以此功德

▲『御文』1帖目をテーマにしております。

▲10時半から11時半まで法話。その後座談会を設けております。講師を囲んで語り合いましょう。

◆今後の講師一覧

5月 北條 祐史 氏（第23組長願寺）

6月 塚本 智秀 氏（第18組等運寺）

7月 未 定

8月 橘 出 氏（第18組久唱寺）

9月 倉井 光弥 氏（中越11組養泉寺）

10月 八田 裕治・摩矢子氏（第17組淨福寺）

11月 朝倉 奏 氏（第20組金寶寺）

12月 佐々木 祐玄 氏（第15組光善寺）

▼初歩の篆刻教室

木原光威 氏（新潟県書道協会理事）

5月29日（水）

昼の部 15時から17時30分、夜の部 18時30分から21時

篆刻（てんこく）とは、石を掘って印章を作成することです。主に中国古代理文である篆書を印文に彫ることからその名があります。

好きな言葉や名前などのハンコを作りましょう！

◆参加費 2,000円（材料費含）要事前申込

◆申込締切 5月20日（月） 担当：齋木





▼庭園視察研修のお誘い

別院庭講

5月27日（月）9時30分～16時30分

保内オープンガーデン、第19組改観寺（雑巾講）

6月12日（水）13時30分から16時

みつけイングリッシュガーデン

◆集合・解散場所 三条別院 本堂

◆参加費 無料（要事前申込）担当：松浦



コラム1 列座法話 お釈迦様の真意

4月8日はお釈迦様の誕生日であり、三条市仏教会では5月の第2土曜日に、松葉幼稚園・宝塔院幼稚園と仏教系の寺院と協力して花まつりを行なっている。別院単体では春休み期間に子どもたちを集めて「こどもほうしだん」を開催して、4月1日の親鸞聖人の誕生日とあわせて「御誕生法要」を勤める。子どもたちは友だちと泊まれることで喜ぶ。

さて、ここ近年東京で日本テラワダ協会ができて、「初期仏教以外は大乗仏教」ではないという主張がされ、それは実は「現代の大乗非仏説なのではないか」とある先生から指摘され、昨年以來考えている。

それで、「そもそも初期仏教とは何なのか？」ということを考えて、手元の教科書的なものを引っ張りださなければいけないが、『大乗の仏道』は宮下晴輝先生の監修で2016年に改訂されていたんですね、今更ですが。別冊の「資料編」もあって非常に便利です。

釈尊が亡くなった時、長老摩訶迦葉が座長になって第一結集、その後百年くらいあとに戒律をどこまで厳しく守るかで争いが起き第二結集、その後百年くらい後のアショーカ王の時に第三結集で、ここくらいまでの文献が「初期仏典」と呼ばれていて、上座部仏教はこれらの争いの中で釈尊の言葉を厳密に守るべきだと主張して発生してきた。しかし、まず何が釈尊の言葉なのか、真意なのかをめぐって争い続けている中で生まれていて、釈尊直接の言葉では当然ないんですね。

大乗仏教は「救いから漏れる人がいるならばそれは世間と同じだ」という立場で釈尊の真意を求め続けていく。

知識や感情のコントロールが未熟な子どもたちや（そして私やあなた）をも参加者・スタッフの対象としている「こどもほうしだん」はそういう意味で実に大乗的で、実に釈尊の教えに帰れという根本的な行事なのではないだろうか。どうりでへとへとになると思った。（斎木）

2月3月 行事報告

今月は下記の行事がありました。
ご参加いただいた皆様、ご協力いただいたスタッフの皆様
ありがとうございました。

▼三条別院年頭会【報告】

2月28日（水）10時から14時

藤懿輪番の法話の後、世話方・有志の会庭講・花講・報恩講お齋講の皆さん達と、新年会を行いました。

今年のお取り越しのお齋の打合せも行いました。



▼布団干し奉仕団・勿忘の鐘【報告】

3月11日（月）10時から16時

子ども奉仕団が一泊二日に復活し、子どもたちの健康を守るため、有志によるふとん干しを行いました。途中勿忘の鐘もあり、ふとん干しのスタッフの他、教区内の多くの方が震災を想い鐘を撞きました。



▼有志の会庭講【報告】

3月13日（水）10時から12時

非常に寒い日ではありましたが天候は晴れ、予定通りに冬囲い撤去と藤棚の作成を行いました。今回、新たに教区門徒会長の田伏研二氏が庭講に加わって下さりました。また、コロナ禍以降は中止となっていた庭園視察研修を5年振りに復活することが決定しました。庭講員に限らずどなたでも参加自由となっていますので、これを機に庭講に興味を持っていただければと思っています。



コラム2 雑感

今年の三条別院お取り越し報恩講ですが、お齋会議が2月28日に開催され、手作りお齋が二日間復活することが決まりました。2019年ぶりです！それに伴い、2020年頃から故障していた同朋会館厨房の業務用冷蔵庫を買い替えようということで、新しい冷蔵庫[GALILEI: ARN-090RM]を購入しました。ちょうど子ども奉仕団の時期とも重なりましたので、早速大活躍の予定です！教区の皆さんも是非ご活用ください。
(廣河)





コラム3 荘厳儀式

春の法要と宣旨奉送迎について

本山では毎年4月1日から、「春の法要」が厳修される。法要期間中は「師徳奉讃法要」、「親鸞聖人御誕生会（音楽法要）」、「全戦没者追弔会」、「相続講員物故者追弔会兼帰敬式授式物故者追弔会」などの法要が入場で勤まる、御正忌報恩講に次ぐ大きな法要である。さらに、本年は第9代実如上人の500回忌にあたるので、期間中に一昼夜厳修される。ちなみに、三条別院でも毎年4月上旬に「こどもほうしだん」の日程の中にお釈迦様と親鸞聖人のお誕生法要を入場で厳修している。興味のある方、ぜひご参詣ください。

さて、本山ではかつて、毎年4月1日の午前中、東西本願寺の間にて宣旨の奉送迎が行われていた。明治9年11月28日に親鸞聖人に送られた「見真大師」の諡号と、明治15年3月22日に蓮如上人に送られた「慧灯大師」の諡号宣旨は東西両本願寺の間にて交代に保管することになっていた。その両宣旨を東西両本願寺の間に交換保持する行事が、宣旨奉送迎である。その時の本山の様子は「白洲に鯨幕を張り、勅使門を開け、宗務役員一同で送迎にあたる。諡号の入った外函は、五箇寺定衆が裳附五条袈裟指貫の装束にてこれを捧持し、朱傘をさしかけ、従者2名を従えて大寝殿正面の階を降り、白洲を経て勅使門より出て、当今は自動車列にて御隣山西本願寺に向かう」とある。

この宣旨奉送迎は1983年まで行われていたが、それ以降は中止され、現在宣旨は西本願寺に保管されているということである。（小原）

▼フードバンクを継続募集中

—3月の別院フードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒—
第15組善性寺

その他、匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は4月24日（水）です。

その他の講座案内&随時募集中

○別院声明教室

夜の部（18時～20時） 昼の部（15時～17時）

夜の部講師 橘 宗真氏（第20組頭了寺）

昼の部講師 別院列座

開催日 2月16日（金）（済）・3月15日（金）（済）・

4月16日（火）・5月15日（水）・6月14日（水）（全5回）

○別院書道教室（東友会）

[毎月第2、第4水曜日18時30分～20時]

講師 木原 光威氏（新潟県書道協会理事）

月謝 3,350円（テキスト代含む）



○有志の会庭講 [毎月 13 日]

ご一緒に別院のお庭を整備していきませんか？ 毎月 13 日 10 時から、午後は定例法話を聴聞します。

○有志の会花講 花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1 人あたり半日（午前または午後）500 円、1 日 1000 円

1 泊 2 日は上記の冥加金に順じて半日 500 円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼。なお、列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。②シーツ等クリーニング代 1000 円

③食事代 ご要望等ございましたらご相談承ります。

○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。

編集後記

いままで縦書きでお送りしていただいていた『別院だより』を、今回より横書きに変更させていただくことになりました。「マンネリ化していたレイアウトを 4 月より気分一新リニューアルしてみました！」という訳ではなく、やむを得ない事情のためです。

旧三条・高田でそれぞれ作業をしていた時も発送作業に長い時間を要していましたが、新潟教区になってからは教区内寺院数が増えたことにより、当然全カ寺発送に係る作業量も増大しました。さすがに職員で行う封入作業では限界がきたため、これまで封入作業を含めた配達をクロネコヤマトにお願いしていました。

しかし、先般クロネコメール便が廃止され、クロネコゆうメールというサービスに変更されことに伴い、「信書を扱えるのは郵便局のみ」とうことから、同封物に信書が含まれていないかの確認作業が入り、封入作業後の配達完了まで 2 週間程もかかってしまうようになってしまったのです。

現在、今後の全寺院発送の作業方法について教務所を中心に検討されておりますが、別院ができる効率化の第一歩として、別院関係のご案内を左綴じできるよう横書きのものにリニューアルいたしました。

まだまだ、見せ方も含め検討する余地はあると思いますが、より見やすい『別院だより』を発信していきたいと思っておりますので、是非とも皆様にご高覧いただけることを望みます。

(松浦)

新潟教区三条児連・高田児連共催



お寺の子どもたちのつどい



☆☆池の平で打ち上げ花火を見よう!!☆☆

このたび、新潟教区の三条児連と高田児連が「お寺の子どもたちのつどい」を開催します。

新潟県内に住むお寺に縁のある子どもたちが一同に集い、遊び、学び、話し合う中で共に歩いていく仲間との出会いの場になればと企画しました。会場は妙高高原にある東本願寺池の平青少幼年センター!!大自然の中でのびのび活動したいと思います。11日の夜は、なんと!!いもり池のほとりで花火大会が開かれます。みんなで見に行きたいと思います。2日目は「妙高サンシャインランド」で遊びましょう。児連スタッフがたくさんのお子どもたちのご参加をお待ちしております。

ご不明な点、お問い合わせは、高田教務事務所(担当：松村)までご連絡ください。また参加の申込をされた皆様には追って詳細をお知らせいたします。

日程

5月 11日(土)

12(日)

時間	内容	時間	内容
三条	三条別院集合・出発※1	6:30	起床・洗面
高田	現地集合(池の平) 現地解散(サンシャインランド)	7:30	おあさじ・感話
12:00	池の平青少幼年センター着	8:00	朝食・清掃
	昼食	9:30	出発
13:00	開会式	10:00	妙高サンシャインランド
13:30	苗名滝へ出発	12:00	昼食
	散策		引き続きサンシャインランド
15:00	センター着	14:00	現地にて閉会式・解散
	レクリエーション		
17:30	夕時勤行		※天候やその他の事情により、予定を変更する場合があります。
18:00	夕食		
18:45	艸原祭(そうげんさい)※2		
20:00	入浴		
21:00	就寝		

※1 スタッフが集合場所まで迎えにいきます。詳細はお申込みいただいた方にお知らせいたします。

※2 初日は妙高高原いもり池周辺で開催される「艸原祭(そうげんさい)」に参加します。天候などにより予定が変更になる場合があります。

艸原祭(そうげんさい)



いもり池から見る花火大会



幻想的なランタンの打ち上げ

池の平温泉のいもり池周辺で開かれる春の訪れを告げる一大イベント。ランタンや火文字、そして華やかな花火が早春の夜空に鮮やかに花開きます。

妙高サンシャインランド



記

妙高山麓にある遊園地。大人から小さな子どもまで、遊べる遊園地です。大観覧車やたくさんのアトラクションがあります。スタッフと一緒に遊びましょう

- 日時 2024年5月11日(土)～12日(日)
池の平青少幼年センター受付 12時 ・開会式午後1時
- 会場 (宿泊) 池の平青少幼年センター電話 0255-86-2801
妙高市大字関川 2283 番地
- 参加費 7,000円 大人・子ども同額 当日受付にてお支払いください。
- 持ち物 念珠・着替え・洗面用具・パジャマ・保険証(コピー不可)・防寒具
- 対象 ひとりで寝泊りできる小学生以上 **募集定員 20名**
- 申込先 下記QRコードからお申し込みください。また新潟教務所(担当:波戸本)、高田教務事務所(担当:松村)でも受付できます。
- 締切り 2024年4月20日(土)

主催 真宗大谷派 新潟教区各エリア児童教化連盟
☆三条エリア児童教化連盟 委員長 藤田 恵日
☆高田エリア児童教化連盟 委員長 矢嶋 一樹
新潟教務所 ☎0256-33-2805 FAX0256-33-2847
高田教務事務所 ☎025-524-3913 FAX025-524-2645



参加申し込み QR コード